

事業所名

放課後等デイサービス Poppy

支援プログラム（参考様式）

作成日

7年

3月

1日

法人（事業所）理念		「みんなと楽しむ」をコンセプトに安心して過ごせる居場所の提供をする。						
支援方針		療育と医療の両輪で様々な視点から「楽しむ」ことのできる集団・個別活動を提供し、身体と心の成長をサポートする。						
営業時間		9時	30分	17時	30分まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	必要に応じた医療的ケアの提供、休息やマッサージなどリラックスできる環境を整えながら、健康な心と体を育んでいく。個別に合わせたポジショニングを提供し、安楽な姿勢で様々な活動に参加出来るように支援していく。活動前に必要な医療的ケアを提供し心身共にリラックスした状態で活動に参加できるように支援する。						
	運動・感覚	個別に合わせたポジショニングを提供し、活動を通じた姿勢保持や「動作のサポート、筋力維持、移動能力の工場のための支援を行う。安楽な姿勢で様々な活動に参加出来るように支援していく。活動を通じて視覚、聴覚、触覚などの感覚を十分に活用できるように支援していく。						
	認知・行動	生活の中で、様々なものに触れることでその性質や仕組に興味、関心が持てるように、また、外出の機会を設けながら季節や自然の変化を感じられるなど、感覚を使って情報収集をし、認知機能の発達を育む支援をしていく。						
	言語コミュニケーション	言葉、音、絵カード、ジェスチャー（身振り、手振り）目の動きなど、個々のコミュニケーション手段を模索し、それを活用することで自分の思いを表現したり、友達や職員など他者と意思疎通できるよう支援していく。						
	人間関係社会性	様々な学校から様々な年代の子供たちが集まる場で、できるだけ子ども同士での会話ができる時間を提供していく。やりたいことや困ったことなどを職員やお友達に伝えることが出来るように支援していく。『楽しい』『うれしい』などの思いを共感しあうことで、お友達と関わりあう良さに気づきt喪に過ごす楽しさを味わえるようにしえんしていく。						
家族支援		定期的な保護者会の開催で子育ての悩みや学校での困りごとなどの共有する場を提供するだけでなく、部活を通して兄弟姉妹への相談場所の提供をおこなう。（※部活とは、犬部、裁縫部 推し活部 等が活動中）			移行支援	入学、卒業等のライフステージの切り替えがスムーズに行えるように保護者、学校、各関係機関と連携し、情報共有を行っていく。また、地域の方々と繋がりながら生活できるように支援していく。		
地域支援・地域連携		地域のイベントに参加や季節のイベントに参加することで様々な地域住民との交流する機会を持ち、地域で安心して過ごせる環境を作っていく。イベント等で他事業所との交流の場を設け、情報共有、連携をはかる。			職員の質の向上	日々のミーティングにて前日の反省点や改善点、送迎時の情報の共有などを密に行っていく。職員研修の開催と、他の事業所にて勉強会や情報交換会を実施 職員研修の開催 児童発達管理責任者の資格取得支援		
主な行事等		お祝い会、誕生日会、お花見、保護者会、地域交流、プール、ポピフェス、Poppy美術館、運動会、忘年会、初詣、新年会 ハロウィーン、クリスマス会、豆まき、バレンタイン企画、ひな祭り、卒業を祝う会						